

## 令和 3 年度 第 1 回群馬支部評議会 概要報告（速報）

<b>開 催 日</b>	令和 3 年 7 月 20 日 火曜日 10：00～11：40
<b>開 催 場 所</b>	オンライン開催
<b>出 席 者</b>	木村評議員、小暮評議員、齋藤評議員、坂庭評議員、坂本評議員、関評議員、高桑評議員、細野評議員、山田評議員（五十音順）
<b>議 題</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 令和 2 年度決算報告について</li><li>2. 令和 2 年度群馬支部事業報告について</li><li>3. 令和 4 年度支部保険者機能強化予算の検討について</li><li>4. インセンティブ制度の見直しについて</li></ol>
<b>議 事 概 要 (主な意見等)</b>	<p>各議題につき事務局より資料に基づき説明。主な質疑応答内容は以下のとおり。</p> <p>○議題 1. 令和 2 年度決算報告について</p> <p>■資料 1-1 協会けんぽの 2020（令和 2）年度決算見込み（医療分）について</p> <p>■資料 1-2 令和 2 年度 群馬支部の収支決算（暫定版）</p> <p>〔学識経験者〕</p> <p>特例による保険料の納付猶予の金額はどれくらいか。</p> <p>〔事務局〕</p> <p>2020 年 5 月 1 日から 2021 年 2 月 26 日までの日本年金機構における保険料特例納付猶予の医療分の許可額総額は、約 2,350 億円。2020 年度末における納付猶予許可中の額は、約 1,930 億円となっている。支部別の納付猶予額については、公表されていない。</p> <p>○議題 2. 令和 2 年度群馬支部事業報告について</p> <p>■資料 2-1 令和 2 年度 群馬支部事業計画実施状況</p> <p>■資料 2-2 令和 3 年度 事業計画（群馬支部）</p> <p>〔被保険者代表〕</p> <p>従業員から傷病手当金の支払いや限度額適用認定証の交付が早くてよかったという声を聞いている。引き続き取り組みをお願いしたい。</p>

〔事務局〕

サービススタンダードは、基盤的保険者機能の中心的な部分にあたるので、今後も取り組みを継続していきたい。

○議題 3. 令和 4 年度支部保険者機能強化予算の検討について

■資料 3 令和 4 年度支部保険者機能強化予算の検討について

〔学識経験者〕

G I Sを活用した被扶養者に対する健診受診勧奨事業の予算額が大きいですが、事業の効果はどのくらいか。

〔事務局〕

効果分析を含めた委託事業となっており、対象の約 2% (800 人) が受診につながった。新規の健診受診者を着実に増していくことで、加入者の健康増進につなげる事業として実施している。

○議題 4. インセンティブ制度の見直しについて

■資料 4-1 インセンティブ制度の見直しについて～基本的な考え方～

■資料 4-2 現行のインセンティブ制度について

〔学識経験者〕

評価指標の具体的な見直しの項目ごとに意見を申し上げると、項目 C については、ジェネリック医薬品の使用割合は 80% を超えたばかりであること、また、製薬会社の重大案件による使用割合減少の可能性も考えられるので、現状のまま残したほうがよい。

次に項目 D は、群馬支部の目線で考えると、群馬支部は伸びしろが大きいので、伸び率が大きく反映される評価方法に賛成する。

項目 E は、具体的な数値がないと群馬支部での影響が分からないので、シミュレーションを示してほしい。

項目 F は、特定保健指導による改善率を評価指標として導入することは問題ないが、評価をどのようにするかは議論が必要。

最後に、項目 G は、過去の支部評議会でも意見としてあったが、加入者の行動がより実績に反映するよう、ぜひ実施していただきたい。

〔事業主代表〕

事業所が従業員の健康のために実施している人間ドックや、それに付随する保健指導など、事業所としての取り組みが、より実績に反映されるような仕組みにしていきたい。

〔事務局〕

協会けんぽとして、加入者の健康増進、健康寿命の延伸ということが大きな目的である。事業所の健康づくりの取り組みが、きちんと実績に反映され、評価の対象となる制度となるよう意見を上げていきたい。

〔事業主代表〕

現在のインセンティブの保険料率は低いのではないか。インパクトを強め、取り組み意欲がでるようなものにしていただきたい。

〔学識経験者〕

個人や事業所の取り組みが、直接その個人、事業所にインセンティブとして反映される方法も検討してほしい。例えば、個人の取り組みに対しポイントを付与し、健康維持・増進のためにポイントを利用できる仕組みなどがあるとよい。

<b>特記事項</b>
-------------

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・傍聴者なし</li><li>・次回は、令和3年10月開催予定</li></ul> |
|---|